



# 卒業生・旧職員

昨年9月以降にいただいた便りの一部を

まず、健やかに過ごしています。米寿となり閑谷も遙かになりました。懐かしく思っています。社会への輩出が閑谷高校であったことを一生の誇りとして現在まで生きてきました。

旧職員 矢吹 忠典

同窓会報を嬉しく懐かしく拝読。在職後31年にして、今昔の感に堪えません。人間も、地域も、国も、世界も滔々と流れて、今はただ傍観するのみです。

旧職員 山本 明郎

川柳「鎖とは知らず携帯持たされる都合よく聞き分けている耳二つ」気がつきましたら90歳半ばになっていました。今は、呆け防止のため川柳、俳句を毎月、朝日新聞夕刊に投句をしています。

S14卒 米山 一女 (萩原)

御仲間も段々少なくなって参りましたが、お陰さまで今もって元気でゴルフもなんとか自分なりにできています。いつまで続くやら不安です。

S17卒 増澤 登志子 (磯野)

いつも大変お世話になり誠に有難うございます。私は、昭和2年生まれで90歳台となり1人暮らしをしています。5人程あった文通の友も今は2人となってしまい、うち1人は寝たきりのようです。淋しい限りです。その時は校歌を口ずさんでいます。

S19卒 湯浅 吉江 (南部)

一昨年は小さな絵画国際コンクールで「審査委員賞」を受賞。企画展を中心に作品を発表・制作に追われる状況が続いています。

(ペンネーム内田 信)

S25卒 内田 信好 (佐々木)

心身共日々劣化を自覚しながら、生の意義を再考し、子・孫達の成長を楽しみに一日一日を大切に過ごすだけです。同窓会報を目にする度、高校

時代を想起し元気をもらっています。母校の益々の向上活躍発展をお祈り申し上げます。

S25卒 岸本 和良  
S26卒 岸本 弘子 (岩崎)

元気です。仕事は設備設計をしていますが、今では仲間の手助け程度です。ほかには建築設備技術者協会静岡支所の副所長として県内の方々と助け合っています。良い学校を卒業して幸せに思っています。皆様有難うございます。

S26卒 藁科 逸雄

閑谷中学の同級生と毎年12月末に東京閑谷会を開催。しかし、出席者は逐年減少し10名から7名、5名となり寂しい限りです。

S27卒 杉原 昇

ささやかなボランティアとして、講演、おむつ贈りなどを行っています。継続するため毎日トレーニングに通っています。小まめな編集の「会報」ゆっくり読み返しています。ご送付有難うございました。

S27卒 中野 順夫

目の不自由な人達のための朗読(音記)ボランティアは30年以上となりました。お腹から声を出すために心身とも健康です。

S28卒 岩淵 慶子 (遠藤)

閑谷学校存続のため、進学クラス3年生として一年間だけお世話になりましたが、いろいろ思い出は尽きません。

S28卒 宮本 裕之 (数乗)

